



有田2000 ロータリークラブ



No. 898

Club Bulletin

18-19年度 RIテーマ
【インスピレーションになるう】

会長 南良暢
幹事 永石睦巳
クラブ会報委員長 吉水志朗

ロータリー親睦活動月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00

事務局・例会場/〒643-0025

有田郡有田川町土生409

吉備インターゴルフセンター

TEL0737-52-8960

FAX0737-22-6800

E-mail: info@arida2000rotary.club

URL: http://arida2000rotary.club/

本日のプログラム

令和元年7月3日 第899回

ソング「君が代」「奉仕の理想」
運営方針発表 幹事報告 委員会報告
ニコニコ箱報告 出席報告

初例会

次回のプログラム

- 7月10日 各委員会活動計画発表
- 7月17日 細則による休会
- 7月24日 決算・予算審議
- 7月31日 有田RC直前会長 上野山栄作様

前回の報告（第898例会）

開催日 令和元年6月26日（水）

点鐘 南会長

ソング 「我等の生業」

1年を振り返って

●幹事報告●

永石睦巳君



報告事項

1. 2019年度規定審議会にてメーキャップは、1年間有効になりました。（クラブと地区に関連する重要な変更 配布）
2. The Rotarian（回覧）
3. 20周年記念例会月信に掲載されました。
4. ふれあいキャンプ 親睦会出欠（回覧）
5. 例会変更（掲示）

●お誕生日● ☆おめでとうございます！！



寺村公博君

●ニコニコ箱●

南良暢君：今年度、最終例会です。皆様ありがとうございました。本日、梅雨入りしたみたいで空も泣いています。

永石睦巳君：会員の皆様 事務局員様 つたない幹事を1年間フォローしてくださいまして有難うございました。

平松一彦君：南会長 永石幹事 1年間御苦労様でした。入会依頼100%出席が途絶えてしまいましたが、何とか社会復帰が出来ました。しかしながら、夜間外出禁止のため、しばらく例会を欠席させていただきます。

中屋善臣君：お疲れ様です。南会長お疲れさまでした。新会長 吉水様一年間宜しくお祈いします。

辻元正成君：南会長 永石幹事1年間お疲れさまでした。

寺村公博君：南会長、永石幹事はじめ、皆様本

当に1年間お疲れさまでした。

川島信治君：南会長 永石幹事 一年間お疲れさまでした。

大浦輝彦君：みなさんこんばんは！！南会長・永石幹事 1年間、お疲れ様でした。

浦崎寿光君：南会長 永石幹事 一年間お疲れさまでした。

樋口明君：会長・幹事はじめメンバーの皆様 本年度お疲れさまでした。次年度も宜しく願います。

梅本茂喜君：南会長 永石幹事様 一年間有難うございました。

下林善信君：会長幹事さん 一年間ご苦労様でした。

芝毅君：会長幹事 御苦労様！

前任君：南会長 永石幹事 1年間ご苦労様でした。

●出席報告● 委員長 浦崎寿光君

	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	13名	76.47%
6月5日	17名	13名	76.47%

一年を振り返って

幹事 永石睦巳



ロータリーの右も左もわからない入会4年目の私が、幹事を拝命し皆様に多大なる迷惑をおかけした一年でした。年度初めには、ロータリーの神髄は職業奉仕に尽きるとの思いをもって南会長の補佐を、と意気込んでおりましたが何もできずに今日を迎えました。家業の繁忙期には、副会長の辻本さんをはじめ皆様に、また事務局中尾さんには年度を通して幹事の至らぬ部分をずいぶんと助けていただきました。今年度至らなかった部分を、これからのロータリー活動で皆様に返していきたいと思えます。今のクラブに何が足りて何が足りないかを分析し、魅力あるクラブへと進化できるようメンバー丸となって今後の活動を充実させてまいりましょう。ありがとうございました。

一年を振り返って

●南会長●



皆

さん、こんばんは。いよいよこの時を迎えるようになりました。私が一年前に掲げた「職業奉仕を通じてお互いをよりよく知り、自分たちの活性化、当クラブの活性化につなげよう」という理念は一貫して貫けていたと自負しております。

例会における卓話では、ご依頼させて頂いた方々には、それがロータリークラブの地区役員であっても、ご自身の生業やご自身の職業奉仕に言及する内容を添付させて頂きながら運営いたしました。実際、私の願い通りに卓話される方々から、そうでない方々まで様々おられたのが現実であります。自分の本来の仕事がきちんとできて初めて奉仕の気持ちが湧き出してくるはずで、地区役員ともなれば、そのような職業奉仕に満ちた会員たちを引率するような立場の方々です。そんな地区役員様からご自身の貴重な職業奉仕に関する卓話をあまり耳にする機会がなかった印象があり、残念でなりません。しかし、クラブ会長を担当させて頂いたおかげで、地区役員の方々をはじめ、他クラブの方々たちとの人脈を持つことができたことは、私にとっては財産となりました。

例会で毎回、会長の時間を壇上から皆様に向けて発信していくことに恐縮しておりました。会長の時間では、できる限りその時の卓話者に因（ちな）んだ内容を意識しました。さらに、当クラブを一つの組織体としてとらえた私なりの見解を述べました。組織が一つとなって能動的に、つまり真の意味での奉仕活動を行っていくためには、私たち会員同士の信頼関係が強固になっていかなければ、なし得ないのではないかと考えておりました。信頼関係を得るには、普段からのコミュニケーションのみならず、会員同士の親睦を深め、異業種のプロである会員同士が尊重し合っていくことが重要だと思います。

1943年に国際ロータリーの職業奉仕プログラムとして4つのテストが採択され、ロータリアンの行動指針となりました。4つのテストは、あくまで職業奉仕に限定されるべきものであって、ロータリアンの日常生活の行動指針とするにはムリな

内容で他人に強制するものではないという記事を見たことがあります。いわゆる自分を会社における社訓のようなものだという理解です。何が言いたいかと申しますと、我々、ロータリークラブは、一つの組織体として20年経過してもなおこれからの飛躍をしていくために、個人個人が4つのテストを社訓とした職業奉仕に尽力され、異業種の会社でそれが活かされる刺激を我々が感じ取りながら尊重し合い、それぞれ違った個人の日常生活の行動からコミュニケーションを図りながら親睦を深めて、信頼関係を強固にしていく、そう言ったことが異業種のプロの集合体として組織を運営できるのではないかと感じております。我々はロータリー歴に関わらず、年齢に関わらず、ロータリアン同士は先輩、後輩もなく平等であると学びました。結構、特殊なことだと思いました。したがって、誰がクラブとしての組織に対してイニシアティブを持って指揮していくのでしょうか？単年制で入れ替わるクラブ会長なののでしょうか？そうだとすれば飛躍とか成長とかあり得ないような気がします。クラブ運営を活性化しながら持続的にやっていくには、どうしていくことが最良なのか思い悩んだりもしました。それは会長職を担っているからこそ生じる考え方だと思います。そこで私なりに先ほど申し上げたような運営がこれから重要になっていくのだと信じております。それを会長として学ばせて頂きました。

我々は20年という歴史を刻んできました。我々にはチャーターメンバーも数多く在籍されております。20周年式典や祝宴に向けて、会員たちそれぞれの役割担当を配備しておりましたが、その垣根を飛び越えて皆様方の得意不得意が発揮され、チャーターメンバーとしてこれまでの周年行事の経験を活かされ、浅いロータリー歴でまだ周年行事を経験していないが故に新しい角度で助言されたりしました。このように能動的にさまざまな意見が出て、是認と否認を繰り返しながら組織がまとまっていく光景を見ていて素晴らしいクラブだと実感しました。まだ全員参加型ではないという側面も感じましたが、それを埋めていくことが活性化や飛躍に繋がることでもあるのだと思います。能動的に意見を交わすことは、より組織のことを愛しているからだと思えます。我々自身が自分の組織を愛せなければ、他人から愛されることはないと思えます。つまり、俗っぽい勧誘で会員を増強するだけでは魅力は理解してもらいにくいと思えます。20年経過した区切りとして、これらのメッセージを会員一人ひとりの職業奉仕も綴った記念誌を完成させて、他者に少しでも我々の素晴らしさを届けていきたいと会長として思えます。皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。そして、事務局の中尾さんには感謝しきれないほど支援して頂きました。事務局員

の欠員という我々クラブの危機に急遽参入して頂き、右も左も分からない状況であるにも関わらず、もうすでに我々クラブをこんなに愛してくれていることに私は一番驚きました。中尾さんのお人柄であって、決して我々クラブが誰からもすぐに愛されるような組織ではないと謙虚に受け止めてより一層活性化していかねばならないと感じております。

もうそろそろ皆様方と私が会長としての発信が終わりを遂げようとしております。もう終わろうとしているからかもしれませんが、寂しい気持ちです。今、ふと私が幹事をさせて頂いた時の会長の今は亡き中野恵子さんを思い浮かべております。誰にも相談することなく癌と闘病しながら会長職を全うされました。ここに恵子さんが居られないことが悲しいです。私の勇姿を見届けてもらいたかったです。

永石幹事。大変お世話になりました。永石幹事の隅々まで見渡せる視野に何度も助けられました。将来訪れるであろう、永石会長の勇姿をきちんと私と恵子さんの魂と一緒に見届けていきたいと思っております。25周年目の会長だと思えますが、皆さんで愛する我々のクラブを作っていくと思えます。吉水会長エレクト。くだいようですが、ロータリーはYesかはいしかない！という名言を残されておられる会長の初例会は来週に迫っております。ご自身に厳しいお方であるからこそ、他人にも厳しい。そんな修行をさせて頂けそうな1年間になりそうで、人としてロータリアンとして成長させてもらえそうな期待を抱いております。

さて、本当に会長としての最後の言葉になりました。私はこの1年間、よくやりきりました（拍手）！皆様方、本当にありがとうございました！

●閉会点鐘● 南会長

6月25（土）わんぱく相撲 協賛

広川町民体育館において、わんぱく相撲有田場所、が開催されました。多くの子供たちが参加して、熱戦をくり広げてくれました。また保護者の皆様方もその熱戦に歓声をあげたり、応援されていました。

